

取扱説明書

■ マルチスプレーガン MSG-200

仕様

形式	最高使用 塗料圧力	常用使用 塗料圧力	最高吹付 空気圧力	常用吹付 空気圧力	ホース取付 ねじ径 塗料・空気	付属 ノズルチップ	ろ過網 サイズ	質量
MSG-200	9. 8MPa {100kgf/cm ² }	4. 9MPa {50kgf/cm ² }	0. 69MPa {7kgf/cm ² }	0. 15MPa {1. 5 kgf/cm ² }	G1/4	NT- 2004CMU	#200 メッシュ	460 g



重要なお知らせ

- ・操作や機能を正しくご理解いただくため、この取扱説明書を必ずお読みになり、重要な警告、注意事項および取扱方法について、十分に理解された方が使用してください。
- ・正しい方法にてご使用いただけない場合、死亡や重大な身体上の障害、火災や爆発が起こる可能性がありますので、十分ご注意ください。
- ・本書はすぐに確認できる場所に大切に保管してください。




●安全性について

本文中につきの警告・注意マークで示している箇所は、安全にお使いいただくため、特に重要です。
絵表示、記号の意味はつぎのようになっています。

注意喚起の表示

	警告 警告内容を怠った場合、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定されることを示します。
	注意 注意内容を怠った場合、人が傷害を負う可能性、又は物的損害の発生する可能性が想定されることを示します。

絵表示の例

	この記号は、『注意すべきこと』を意味しています。 記号の中や近くに、具体的な注意内容を示します。(左の例は換気に注意)
	この記号は、『してはいけないこと』を意味しています。 記号の中や近くに、具体的な禁止内容を示します。(左の例は接触禁止)
	この記号は、『しなければならないこと』を意味しています。 記号の中や近くに、具体的な禁止内容を示します。(左の例は保護マスクを着用せよ)

※警告、注意の表示を無視して使用した場合の損害、損傷については、当社では責任を負いかねますので、ご了承ください。

●補足説明について

重要	この記号は、機械の性能や機能を十分に発揮してお使いいただくために守っていただきたい内容を示しています。 尚、本取扱説明書で示す安全事項は、必要最低限のものであります。国や自治体の消防、電気、安全関連の法規、規則又、それぞれの企業や事業所で規則、規定として守るべき事項に従ってください。
ワンポイント	この記号は使用にあたって役立つ知識、アドバイスなどを示しています。

●この商品の保証について

P.6 6項に保証と修理サービスについての説明があります。よくお読みください。

■ 1. 安全性について

警告

保護具の着用

- ・作業中は、眼鏡、マスクおよび手袋などの保護具をかならず着用してください。
- ・塗料や溶剤が目に入ったり、吸い込む危険性があります。



換気に注意

- ・換気の良い場所で使用してください。
- ・換気の不十分な狭い場所で使用すると、塗料や溶剤の飛散した揮発溶剤を吸い込み、有機溶剤中毒を起こすことがあります。



作業中、身体に異常を感じたら、ただちに医師による治療を受けてください。

皮膚からの体内侵入注意

- ・人や動物に向けてスプレーしたり、ノズルチップに指などの身体の一部を近づけてスプレーしないでください。



接触禁止

- ・塗料洩れが発生した場合、絶対に手などで押さえず、ただちにポンプを停止し、塗料圧力を『OMPa』にしてください。



小さな穴から吐出する高圧塗料は鉄板でも穴を開ける力があり、目や口および皮膚などから直接体内に塗料や溶剤が入った場合、非常に危険です。

ケガをした場合、ケガの大小にかかわらず、ただちに医師による治療を受けてください。

火気禁止

- ・火気のある場所や火気の近くで絶対に使用しないでください。
- 特に次のものは着火源となる可能性があり、非常に危険です。
 - ・タバコなどの裸火
 - ・ストーブ、ランプおよびヒーターなどの電気用品



アースの接続

- ・ポンプ、マルチスプレーガン、被塗物および塗料や溶剤を入れる容器はアースの接続を確実に行ってください。
- ・特に、ポンプ～ガン間のアース接続のため、当社指定のナイロン(塗料)ホース(マルチホース NHL形など)をかならず使用し、塗料や溶剤を入れる容器は導通性のある物を使用してください。



アースが不十分ですと、静電気のスパークによる爆発や火災の危険性があります。

破裂に注意

- ・マルチスプレーガンは、最高使用塗料圧力(9.8MPa)以下でかならず使用してください。最高使用塗料圧力以上で使用すると、ガンが破損し、非常に危険です。
- ・ナイロン(塗料)ホースを傷つけないため、ホースを半径50mm以下に曲げたり、重いものを載せないでください。
- ナイロン(塗料)ホースが破損し、非常に危険です。



- ・ナイロン塗料ホースは、確実に接続してください。
- ・作業中にホースが外れた場合、塗料の飛び跳ね、ホースの暴れによるけがなどの重大な傷害をおよぼす可能性があります。

- ・下記のようなナイロン(塗料)ホースは絶対に使用しないでください。

- ・穴が開いている
- ・傷が付いている
- ・折れ曲がっている
- ・つぶれて変形している

小さな穴から吐出する高圧塗料は鉄板でも穴を開ける力があり、非常に危険です。

- ・ノズルチップの取付・取り外しは、かならずポンプを停止し、塗料圧力を『OMPa』にした後、セーフティロック(ストップパーツ)を確実に掛けてから行ってください。
- 作業中に塗料や溶剤が噴出した場合、非常に危険です。

重要

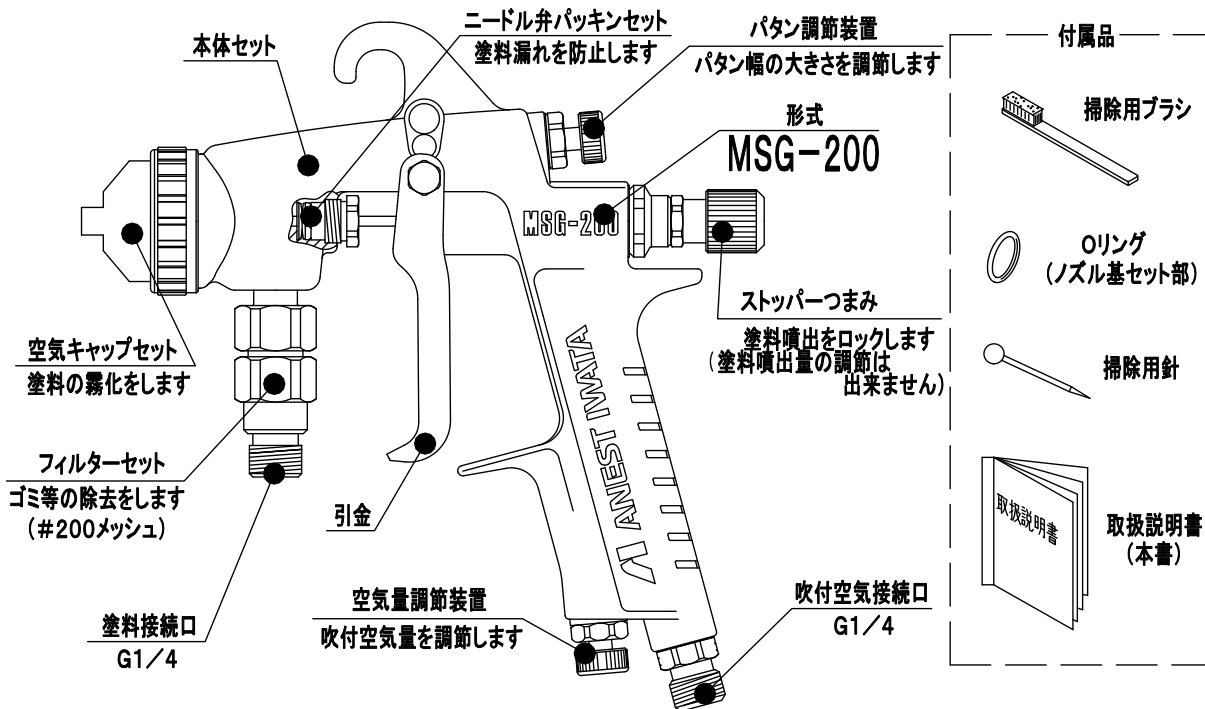
- ・製品の改造は絶対にしないでください。
- ・部品を交換する場合は、当社純正部品をかならず使用してください。

十分な性能が発揮できないばかりか、故障の原因をなります。

- ・次のハロゲン化炭化水素系溶剤は使用しないでください。
 - 塩化メチル、塩化エチル、ジクロロメタン、1, 2-ジクロロエタン、四塩化炭素
 - トリクロロエチレン、1, 1, 1-トリクロロエタン

化学反応により、本体(アルミニウム部分)にクラック、溶解が発生します。
(特殊な塗料や溶剤などは充分適合性を検討した上でご使用ください。適合性検討のための材質リストを提出する用意があります)

■ 2. 各部の名称および現品確認



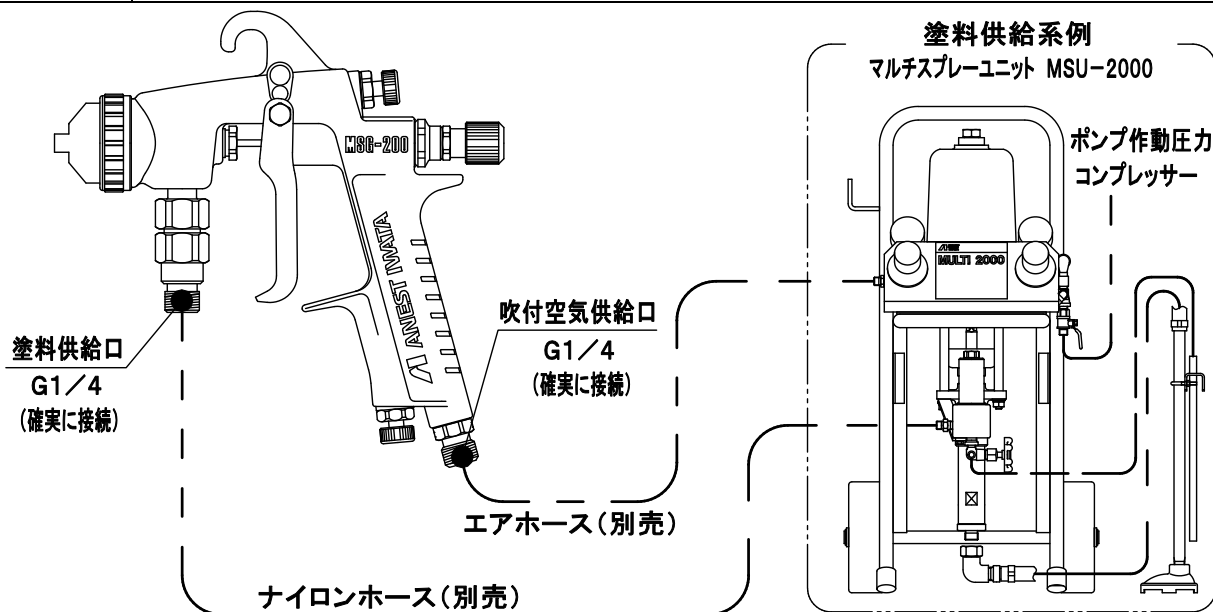
- ① 引金を引くと、初めに本体セット内部の空気弁が開き、吹付空気が噴出します。
- ② さらに引金を引くと、ガン先端の塗料バルブ(ニードル弁セット～ノズル基セット間)が開き、塗料が噴出します。
- ③ ストッパーつまみをねじ込むことで塗料バルブは開かなくなり、引金がロックされます。(セーフティロック)
但し、吹付空気は噴出します。

・開封時、破損や欠品または現品違いがないことを確認してください。
 ・欠品、輸送上の損傷がある場合は、危険防止のため使用せず、お買い求めになった販売店、または当社支店・営業所、サービス会社までご連絡ください。

■ 3. 塗装作業

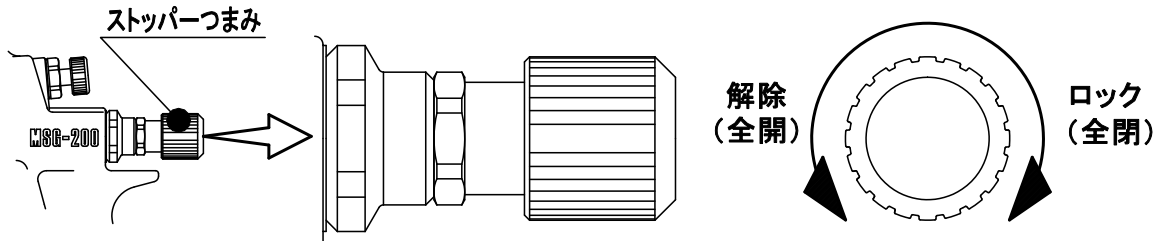
3-1 ナイロン(塗料)ホースの接続

警告	<p>ナイロン(塗料)ホースは、確実に接続してください。 塗料洩れが発生した場合、絶対に手などで押さえず、ただちにポンプを停止し、塗料圧力を『0MPa』にしてください。</p> <p>アース接続のため、当社指定のナイロン(塗料)ホース(マルチ用ホース NHL形など)をかならず使用してください。</p>
-----------	--



注意	<p>新品の場合、使用する前にマルチスプレーガンの塗料通路を洗浄してください。 洗浄せずに使用すると、ガン内部の防錆剤により、塗装不良が発生する可能性があります。</p>
-----------	--

3-2 セーフティロック(ストッパーつまみ)の掛け方



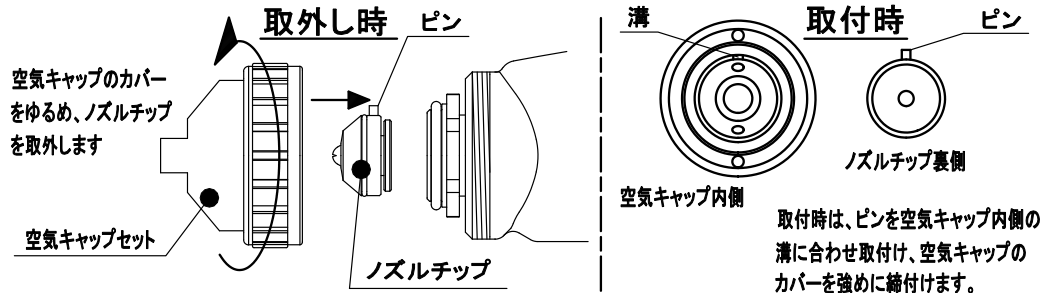
3-3 ノズルチップの取付・取り外し (付属のNT-2004CMU以外のノズルチップはオプションです)

※ノズルチップの選定は、P.5 4項を参考にし、別途ご用意ください。



警告

ノズルチップの取付・取り外しは、かならずポンプを停止し、塗料圧力を『0MPa』にした後、セーフティロック(ストッパーつまみ)を確実に掛けてから行ってください。



3-4 吹付作業



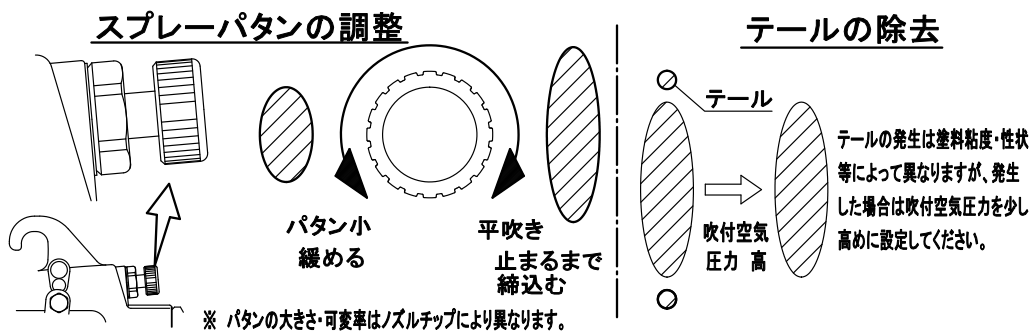
警告

作業中は、眼鏡、マスク、および手袋などの保護具をかならず着用してください。塗料や溶剤が目に入ったり、吸い込む危険性があります。

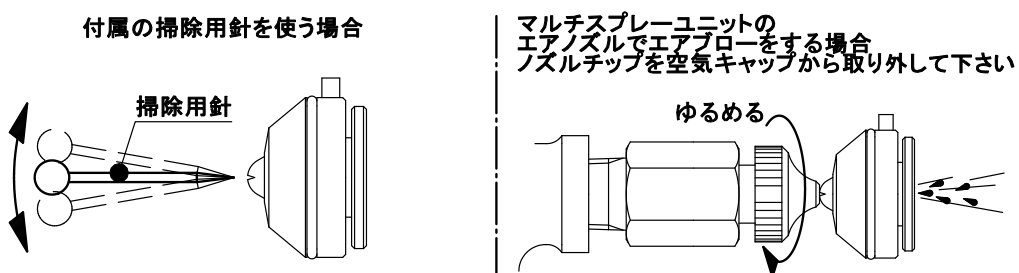
ワンポイント

- ・塗料、吹付空気ともに高圧力にするほど霧の状態は細かく、仕上がりも良くなりことが望めます。しかし、高圧力による危険性が増し、機械やノズルチップの摩耗が早まることにもなり、また、飛散の増加や塗着効率の低下となります。
- ・仕上がり状態が満足できる範囲で低圧力(塗料圧力4.9MPa、吹付空気圧力0.15MPaを目安にする)に調整してください。
- ・吹付距離は、仕上がり状態が満足できる範囲で品物に近づけてください。飛散の低減や塗着効率の向上が望めます。

3-5 スプレーパタンの調整およびテール除去



3-6 ノズルチップのつまり除去



3-7 洗浄とお手入れ

マルチスプレーガンの寿命を延ばし、次にお使いになるときに十分な性能を得るために、作業終了後は、十分に洗浄を行ってください。

警告	作業中は、眼鏡、マスク、および手袋などの保護具をかならず着用してください。 塗料や溶剤が目に入ったり、吸い込む危険性があります。
	マルチスプレーガンを分解する場合は、ポンプをかならず停止し、塗料圧力を『0MPa』にしてください。

重要	<ul style="list-style-type: none"> マルチスプレーガン全体をシンナー等の液中に着けないでください。 ガン先端を上向きにして洗浄しないでください。 構成部品の損傷の原因となります。
	<ul style="list-style-type: none"> 空気キャップセットの洗浄は付属の掃除用ブラシで行い、金属ブラシ等では行わないでください。 各空気噴出孔の変形・キズ等により、パタン形状や噴霧粒子の不具合の原因となります。

手順	洗浄部分	洗浄方法	備考
1	ノズルチップ	マルチスプレーガンより取り外し、洗浄してください。	3-3項 参照
2	マルチスプレーガン 本体塗料通路	使用塗料に適合する清浄な洗浄液でマルチスプレーガンの塗料通路を洗浄してください。	
3	フィルターセット	①フィルタージョイント[20-3]を取り外してください。 ②ろ過網セット[20-2]を取り出し、洗浄してください。	[]の数字は構成部品No.を示します。 (P.7 7. 構成部品参照)

4. ノズルチップの選定

ワンポイント	ノズルチップの見分け方
	<div style="text-align: center;"> <p>上2桁 : 吹付距離 25cm 時のパターン幅 … 20cm 下2桁 : 塗料圧力 4.9MPa{50kgf/cm²} 吹付空気圧力0.15MPa{1.5kgf/cm²} パターン幅1cm 当たり、1秒間の噴出量 … 0.4ml/sec/cm</p> <p>NT-2004CMU</p> </div> <p>高粘度または詰まりやすい塗料は、下2桁の大きいチップをご使用ください</p>

下記の表を参考にノズルチップを選定してください。

形式	塗料噴出量 l/min	パタン幅 cm	形式	塗料噴出量 l/min	パタン幅 cm
NT-1502CMU	0.18	13~18	NT-3003CMU	0.54	28~33
NT-1503CMU	0.27	13~18	NT-3004CMU	0.72	28~33
NT-2002CMU	0.24	18~23	NT-3005CMU	0.90	28~33
NT-2003CMU	0.36	18~23	NT-3006CMU	1.08	28~33
NT-2004CMU	0.48	18~23	NT-3503CMU	0.63	33~38
NT-2005CMU	0.60	18~23	NT-3504CMU	0.84	33~38
NT-2503CMU	0.45	23~28	NT-3505CMU	1.05	33~38
NT-2505CMU	0.75	23~28			

5. 故障対策

重要

☆印の処置はお買いあげ販売店または、お近くの当社支店・営業所・サービス会社にご依頼ください。
正しい処置が行われない場合、十分な性能が発揮できなくなります。


状況	発生箇所	チェック箇所	部品No.	原因・調査・確認	締め増し	手直し	調整	洗浄	部品交換
空気漏れ	各ジョイント接続部	各ジョイント・接続部	3, 16 11, 19	締付不十分 シート面のキズ シート面のゴミ	○			○	○
	空気キャップセット	空気弁シート・空気弁	8, 9	シート面のキズ シート面のゴミ 破損摩耗				○	○ ○ ○
		空気弁ばね	10	ばねへたり					○
塗料漏れ	各ジョイント接続部	各ジョイント・接続部	20-1 20-2 20-3	締付不十分 シート面のキズ シート面のゴミ	○			○	
	ノズルチップ先端 空気キャップセット各穴	ノズル基セット～本体セット～ ニードル弁セット	2, 3 2, 4	締付不十分 シート面のキズ シート面のゴミ	○			○	○ ○ ○
		ニードル弁ばね	14	ばねへたり					○
		ノズルチップ～ノズル基セット	21, 2	シート面のキズ シート面のゴミ				○	○
	空気キャップセット	1	締込み不十分	○					
	ニードル弁パッキンセット	ニードル弁パッキンセット～ ニードル弁セット	5, 4	各々 摩耗					○
塗料噴出量小 または出ない	塗料供給系	塗料圧力 ろ過網セット・塗料ホース	20-2	設定圧力が低い 詰まり			○	○	○
	ガン先端	ノズルチップ	21	詰まり				○	
	セーフティロック	ストップバーつまみ	15	ロック(解除する)			○		
	塗料	塗料粘度		粘度が高すぎる			○		
空気キャップ 塗料付着大	空気キャップセット	空気キャップ各孔	1	孔の詰まり 孔の変形・キズ				○	○
		空気キャップセット～ ノズルチップ	1, 21	塗料付着 通路の変形・キズ				○	○
		ノズルチップ	21	詰まり 摩耗・破損				○	○
パタン形状 不良	空気キャップセット	空気キャップ各孔	1	孔の詰まり 孔の変形・キズ				○	○
		空気キャップセット～ ノズルチップ	1, 21	塗料付着 通路の変形・キズ				○	○
		ノズルチップ	21	詰まり 摩耗・破損				○	○
	吹付空気供給系	吹付空気圧力		低すぎ(テール発生) 高すぎ(中割れ)			○ ○		

6. 保証とサービス


- 保証期間は、お買いあげの日から6ヶ月です。
- 万一、故障の場合は、お買いあげの販売店又は当社支店・営業所、サービス会社にご連絡ください。
保証期間中は、無償修理いたします。
- 本製品の故障または不具合に伴う生産補償、営業補償など二次損失に対する補償は致しませんのでご了承願います。
- 次の場合は保証期間内でもお客様のご負担(有償)になります。
 - ・取扱説明書の注意事項を守られなかったことによる故障および損傷
 - ・お客様の取扱上の不注意による故障および損傷
 - ・消耗品の交換・修理
 - ・天災、地震、火災、地震、水害、塩害、落雷、公害などによる故障および損傷
 - ・純正部品以外の部品が使用されている場合
 - ・指定の修理店以外による修理がなされている場合
- 保証は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan

電話でのお問い合わせ

・スプレーガン、静電塗装機、塗料供給装置、液圧機器、塗装ブース、自動塗装装置、塗装フロント、塗装ロボット、環境装置に関するお問い合わせ

 **0800-100-1926**

・その他、上記以外に関するお問い合わせ

 **0120-917-144**

受付時間： 9:00～12:00/13:00～17:00 但し、土日・祝日・弊社指定休日を除く。

メールでのお問い合わせ

<http://www.anest-iwata.co.jp>

INSTRUCTION MANUAL


Multi-spray gun MSG-200



Important

CE II 2G X

This manual contains IMPORTANT WARNINGS and INSTRUCTIONS. Equipment in this manual is exclusively for painting purposes. Do not use for other purposes. The operator shall be fully conversant with the requirements stated in this instruction manual including important warnings, cautions and operation and correct handling. Read and understand the instruction manual, before use and retain for reference.

This Anest-iwata multi-spray gun kit complies to ATEX regulations 94/9/EC, Protection level : II 2 G X, Suitable for use in Zones 1 and 2. X marking : Any static electricity discharge from the multi-spray gun is to be diverted to the grounded the conductive fluid hose as stipulated.

Be sure to observe warnings and cautions in this instruction manual. If not, it can cause paint ejection and serious bodily injury by drawing organic solvent. Be sure to observe following  marked items which are especially important.

 WARNING	Indicates a potentially hazardous situation which, if not avoided, may result in serious injury or loss of life.
 CAUTION	Indicates a potentially hazardous situation which, if not avoided, may result in minor or moderate injury or property damage.
Important	Indicates notes which we ask you to observe. The safety precautions in this instruction manual are the minimum necessary conditions. Follow national and local regulations regarding fire prevention, electricity and safety as well as your own company regulations.

Important specifications

Max. Pressure	Fluid ; 9.8MPa / 98bar / 1440PSI Air ; 0.68MPa / 6.8bar / 98PSI	Max. Temperature	
Noise level	69 dB(A)	Atmosphere	5°C~40°C
Spray condition	Used Nozzle tip ; NT2004CMU Atomizing air pressure ; 0.15MPa / 1.5bar / 21.4PSI ※ Fluid pressure ; 10MPa / 100bar / 1440PSI Tested with water	Air-Fluid	5°C~43°C
Measuring point	1m backwards from gun, 1.6 m height		

※ Atomizing air pressure means air pressure at gun inlet when trigger is pulled and air flows.

Main specifications

Model	Use	Max.operating fluid pressure MPa (bar / PSI)	Operating fluid pressure MPa (bar / PSI)	Max.atomizing air pressure MPa (bar / PSI)	Operating atomizing air pressure MPa (bar / PSI)	Filter Size (mesh)	Air & fluid connection	Mass g (lbs)
MSG-200	General	9.8 (98 / 1440)	4.9 (49 / 720)	0.68 (6.8 / 98)	0.15 (1.5 / 21.4)	#200	G 1/4	480 (1.06)

※Fluid output ; See 4.Selection of nozzle tip according to kind of paint.

1. Safety precaution

WARNING

Fire and explosion

1. Spark and open flames are strictly prohibited.

Paints can be highly flammable and can cause fire.

Avoid any ignition sources such as smoking, open flames, electrical goods, etc.



2. Securely ground multi-spray gun by using air hose with built-in ground wire or fluid hose with built-in ground wire.

Ground wire : Less than 1 MΩ Check the earth stability periodically.

Securely ground pump, multi-spray gun, workpiece and containers containing paint or solvent. Be sure to use fluid hose to have continuous grounding between pump and multi-spray gun. Use conductive container containing paint or solvent. Insufficient grounding will cause explosion or fire by spark of electricit.

If not, insufficient grounding can cause fire and explosion due to static electric sparking.



3. Never use the following HALOGENATED HYDROCARBON SOLVENTS

which can cause cracks or dissolution on gun body (aluminum) by chemical reaction.

<unsuitable solvents> : methyl chloride, dichloromethane, 1,2-dichloroethane, carbon tetrachloride, trichloroethylene, 1,1,1-trichloroethane.

(Be sure that all fluids and solvents are compatible with gun parts. We are ready to supply a material list used in the product)

Improper use of equipment

1. Never point multi-spray gun toward people or animal.

Never pull trigger of gun when human body or finger come near tip of nozzle tip. If done, it can cause inflammation of eyes and skin or bodily injury. If you feel any abnormality during operation, consult with a medical doctor immediately.



2. Never exceed maximum operating pressure and maximum operating Temperature.

Usage at more than max. operating pressure can cause explosion of multi-spray gun resulting in great danger.

3. Be sure to release air pressure and fluid pressures before cleaning, disassembling or servicing.

If not, remaining pressure can cause bodily injury due to improper operation or scattering cleaning liquid.

In order to release pressure, first stop supply of fluid and thinner to multi-spray gun.

Protection of human body

1. Use in a well-ventilated site by using spray booth.

If not, poor ventilation can cause organic solvent poisoning and catch fire. If you feel any abnormality during operation, consult with a medical doctor immediately.



2. Always wear protective gear (safety glasses, mask, gloves).

If not, cleaning liquid, etc., can cause inflammation of eyes and skin.

If you feel something wrong with eyes or skin, immediately see a doctor.



3. Wear earplugs if necessary.

Noise level can exceed 85dB(A), depending on operating conditions and painting site.



4. Be sure to stop pump, reduce air pressure, fluid pressure down to 0 pressure and securely apply safety lock of multi-spray gun before you fit or remove nozzle tip.

Emission of paint or solvent during operation can cause great danger.

5. Never try to stop leaks by hand, when paint leaks.

In that case, stop pump immediately and reduce paint pressure down to 0 pressure.

High pressure paint emitted through small hole can pierce an iron plate and can cause severe injury since paint can enter human body directly through eye, mouth or skin. It is very dangerous. If you feel any abnormality or receive any injury, consult with a medical doctor immediately

6. If operators pull the trigger many times during operation, it may cause carpal tunnel syndrome.

Be sure to take a rest if you feel tired.

7. If operators feel the pulsations in the coating material flow long time during operation, it may cause carpal tunnel syndrome.

Be sure to take a rest if you feel tired. Or damping of the pulsations in the coating material flow from paint pump by, for instance, the use of damping elements on the inlet connection(s) of the equipment or the use of pulsation damping hoses supplying the equipment.

Burst of fluid hose

1. Never use cracked, damaged, bent or crushed fluid hose.

High pressure paint emitted at small hole can pierce an iron plate and cause great danger.

2. Never bend fluid hose with a radius of less than permitted bend radius.

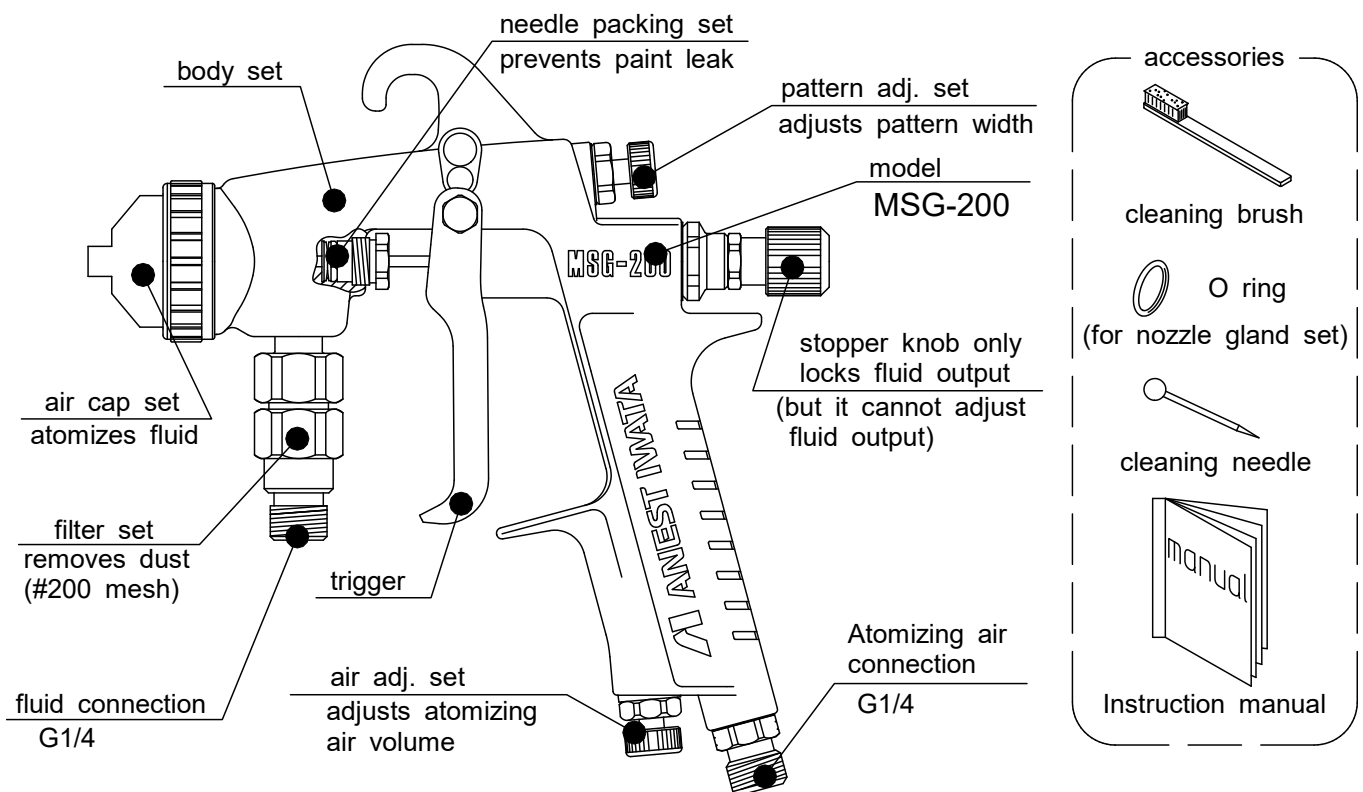
Contact the shop who sold the hose to you, or us, about permitted bend radius. Never put heavy things on it in order not to damage the hose. If done, hose can explode causing great danger.

⚠ WARNING

Other precautions

- 1. Never alter this multi-spray gun.**
If done, it can cause insufficient performance and failure.
- 2. Enter working areas of other equipment (robots, reciprocators, etc.) after machines are turned off.**
If not, contact with them can cause injury.
- 3. Never spray foods or chemicals through this gun.**
If done, it can cause accident by corrosion of fluid passages or adversely affect health by mixed foreign matter.
- 4. Securely connect fluid hose.**
If hose is disconnected during operation, hazardous hose movement and paint ejection will cause severe bodily injury.
- 5. If something goes wrong, immediately stop operation and find the cause. Do not use again until you have solved the problem.**

2. Name of components and checking the product




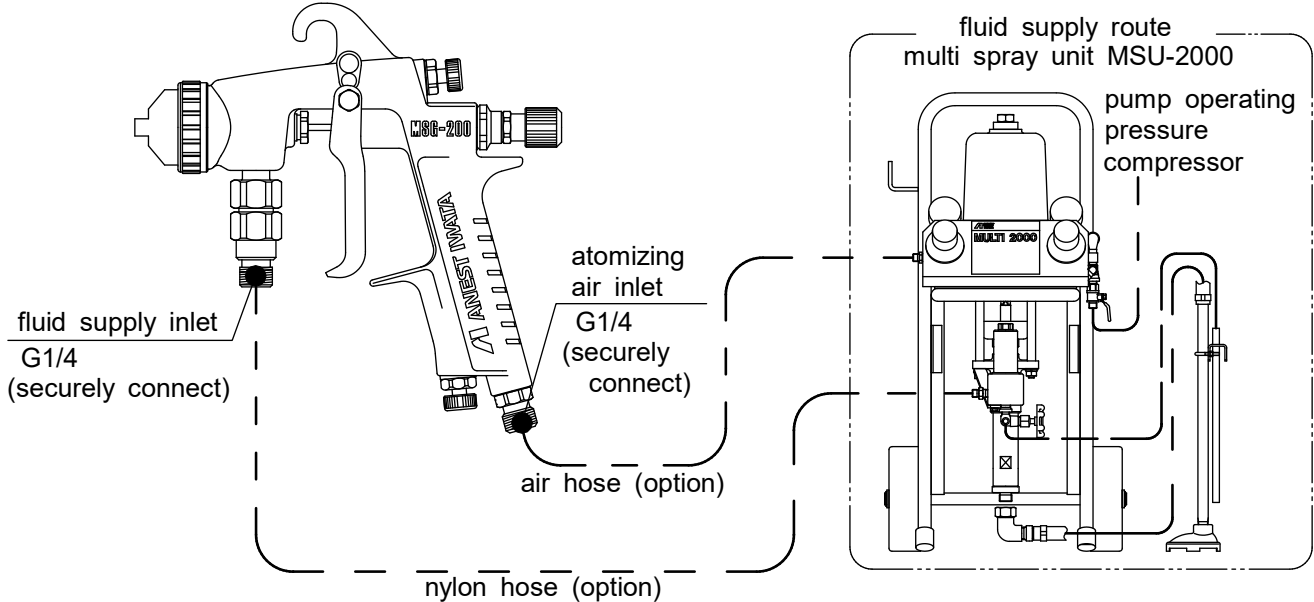
- ① Pulling trigger makes air valve in gun body set open and atomizing air emits.
- ② Pulling trigger further makes fluid valve at gun tip (between fluid needle set and nozzle gland set) open and paint emits.
- ③ Tightening stopper knob makes fluid valve unable to open and trigger is locked.


- When you open the package, be sure to check that all goods are included and are in good condition.
- If there is any damage or missing components, do not use the product, to avoid danger and immediately contact the distributor who sold it to you.

Painting job

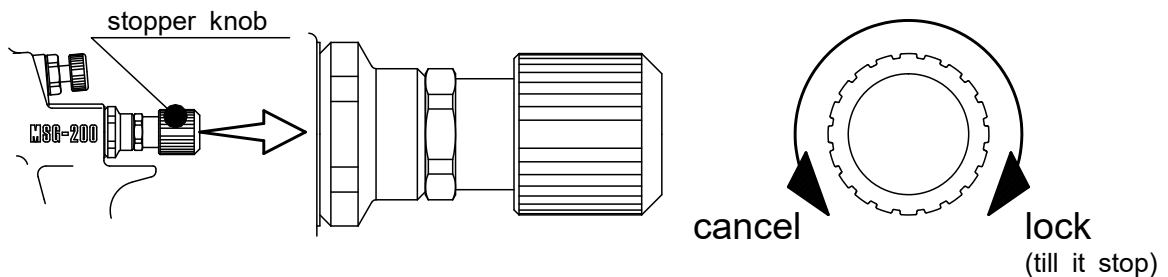
3-1 Connect fluid hose and clean inside of gun.

 WARNING	Securely connect fluid hose. When paint leaks, never try to stop it by hand / In that case, stop pump immediately and reduce paint pressure down to 0 pressure.
	Be sure to use fluid hose with built-in ground wire in order to connect ground.




 CAUTION	Before using a new multi-spray gun, clean inside of the new multi-spray gun. If not, rust preventive inside multi-spray gun can cause painting failure.
--	---

3-2 How to apply safety lock (stopper knob).



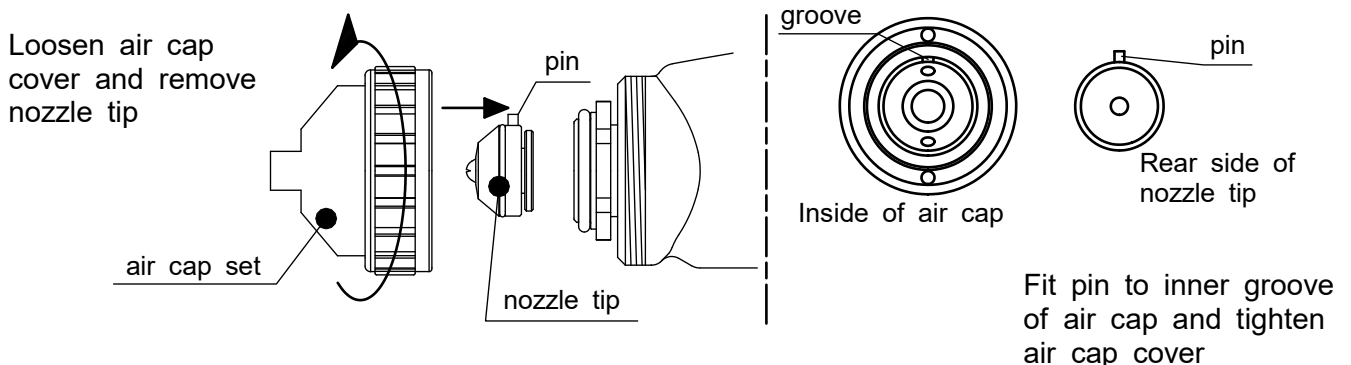
3-3 Fitting or removing nozzle tip (each tip is optional except attached NT-2004CMU).

※ Refer to 4 on page 13 and prepare nozzle tip separately.

 WARNING	Be sure to stop pump, reduce fluid pressure down to 0 pressure and securely apply safety lock of gun before you fit or remove nozzle tip.
--	---

when removing

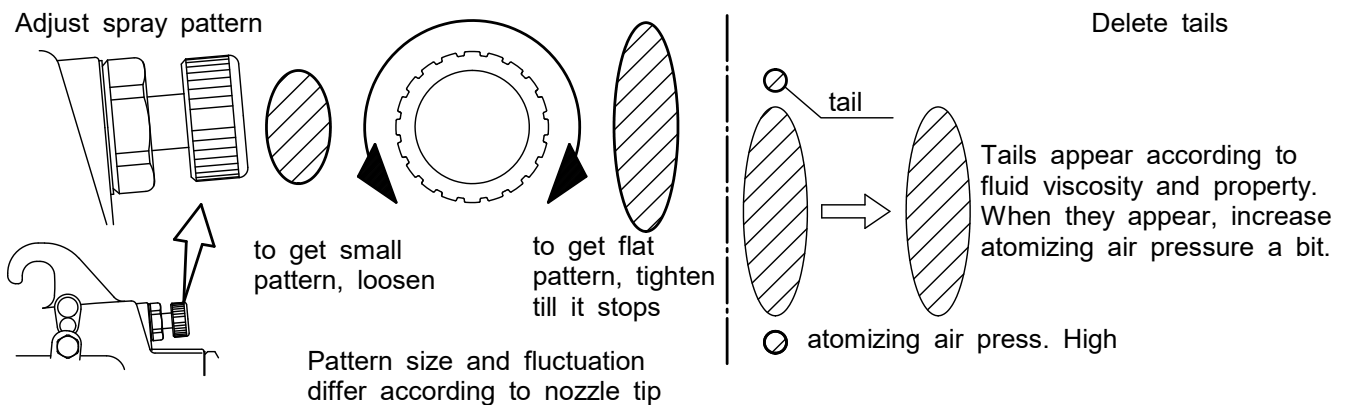
When fitting



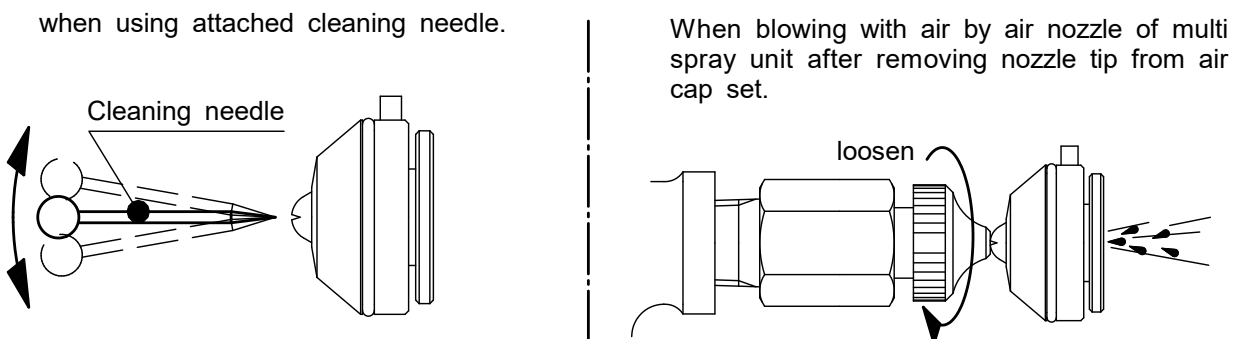
3-4 Painting job

⚠ WARNING	During painting, be sure to wear protective cover such as glasses, mask or gloves to avoid serious injury caused by paint or solvent which might enter your eyes or you might inhale.
HINT!	<ul style="list-style-type: none"> •As fluid pressure and air pressure increase, paint mist becomes finer and finishing becomes better. But on the other hand, high pressure can be dangerous, precipitate corrosion of equipment and nozzle tip, increase spray mist and decrease transfer efficiency. Adjust pressure to the lowest level possible (fluid pressure 4.9MPa, atomizing air pressure 0.15MPa) as long as the finish is satisfactory. •Adjust spray distance to nearest level possible as long as the finish is satisfactory in order to reduce spray mist and increase transfer efficiency.

3-5 Adjust spray pattern and delete tails



3-6 Solve clogging of nozzle tip



3-7 Cleaning and maintenance

Fully clean after job is finished in order to get longer lifetime and good performance at next job.

⚠ WARNING	During painting, be sure to wear protective cover such as glasses, mask or gloves to avoid serious injury caused by paint or solvent which might enter your eyes or you might inhale.
	Be sure to stop pump and reduce fluid pressure down to 0 pressure before disassembling multi-spray gun.
⚠ CAUTION	Never use commercial or other parts instead of ANEST IWATA original spare parts.

Process	Where to clean	How to clean	Remarks
1	nozzle tip	Remove from gun and clean it.	refer to 3-3
2	fluid passage of gun body	Clean fluid passage with cleaning liquid which is compatible with paint being used.	
3	filter set	① Remove filter joint[20-3]. ② Remove filter set[20-2] and clean it.	refer to 7.7

3. Selection of nozzle tip according to kind of paint

HINT!	<p><Numbering system></p> <p>NT-<u>20</u> <u>04</u></p> <p>Use nozzle tip with large figures of last 2 digits when you spray paints of high viscosity or easily clogged.</p>
--------------	--

※ Refer to the below chart and select proper nozzle tip.

model	fluid output l/min	pattern width cm
NT-1502CMU	0.18	13 ~ 18
NT-1503CMU	0.27	13 ~ 18
NT-2002CMU	0.24	18 ~ 23
NT-2003CMU	0.36	18 ~ 23
NT-2004CMU	0.48	18 ~ 23
NT-2005CMU	0.60	18 ~ 23
NT-2503CMU	0.45	23 ~ 28
NT-2505CMU	0.75	23 ~ 28
NT-3003CMU	0.54	28 ~ 33
NT-3004CMU	0.72	28 ~ 33
NT-3005CMU	0.90	28 ~ 33
NT-3006CMU	1.08	28 ~ 33
NT-3503CMU	0.63	33 ~ 38
NT-3504CMU	0.84	33 ~ 38
NT-3505CMU	1.05	33 ~ 38

 **ANEST IWATA Corporation**

3176,Shinyoshida-cho, Kohoku-Ku,
Yokohama 223-8501, Japan

Manual No.1231-07
Code No.03522224